

## 安心安全なまちづくりについて

### 質問 町民へドライブレコーダーの補助は

#### 町 ▶ 国の動向を踏まえ効果を研究



▲動画配信が見られます



きむらしゅういち  
木村秀一

**問** 現状の公用車のドライブレコーダー装着率は。

**答** 〔総務課長〕  
町が所有している公用車191台のうち装着している車両は37台であり、普及率は19.3%。

**問** 職員が事故を起こした場合の対応マニュアルは。

**答** 〔総務課長〕  
マニュアルは、所属課長による事故報告書の作成、内部決裁、原因の究明と今後の事故防止の誓約書を本人から提出。

**問** 動く防犯カメラの観点から公用車へ取り付けを推進していく考えは。

**答** 〔総務課長〕  
中長距離移動の車両を優先し順次整備していく。

**問** 町民へのドライブレコーダー取り付け補助の考えは。

**答** 〔総務課長〕  
先行自治体の状況を調査し国土交通省の動向を踏まえ効果を研究していきたい。



公用車のドライブレコーダー

## 環境対策について

### 質問 ゴミ減量化へ意識向上の取り組みは

#### 町 ▶ ゴミ分別等の環境学習を実施

**問** 住民のリサイクル、ゴミ減量化への意識向上の取り組みは。

**答** 〔環境課長〕  
町広報誌に年間ゴミ排出量を掲載し減量化と分別に関する周知をしている。生ごみは処理機や処理容器の一部購入補助を行い、更に教育の一環として町内小学校4年生を対象にゴミの分別等の環境学習を実施している。

**問** 安価で手軽な<sup>※</sup>段ボールコンポストの導入の考えは。

**答** 〔環境課長〕  
今後、取り組みの中で参考にしていきたい。

**問** 町独自で家庭内の不必要になった自転車、制服、体操着等を必要とする家庭へリユースする取り組みの考えは。

**答** 〔環境課長〕  
現在、粗大ゴミは、クリーンセンター大田原に搬出され利用可能な家具等は再生し、年2回住民へ安価で提供している。リユースに関しては、今後取り組む必要があると考え、調査研究していく。

※段ボールコンポスト…ダンボールに入れた基材（腐葉土など）に住んでいる微生物の力によって生ごみを分解し、堆肥を作るダンボール箱を利用した生ごみ処理容器のこと。

